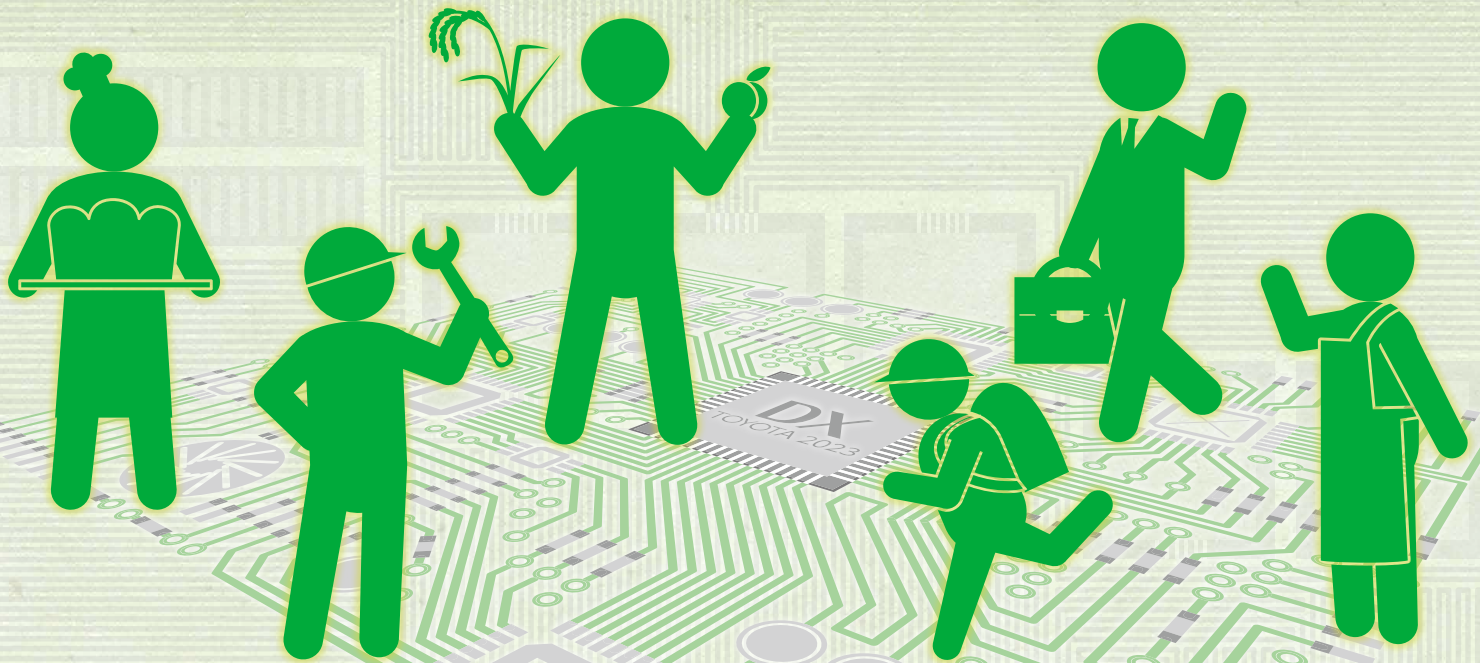


令和4年度  
豊田市議会 市民シンポジウム

# データ活用で変わる社会

～豊田市のDXとわたしたちの暮らし～



日時 令和5年 1月14日(土)  
開場/午後1時30分  
開会/午後2時00分  
閉会/午後4時00分(予定)

会場 豊田市民文化会館 小ホール  
〒471-0035 豊田市小坂町12-100

株式会社三菱総合研究所主席研究員

【第1部】 基調講演 講師 村上 文洋 氏

テーマ「データ活用で変わる社会 ～脱皮できない蛇は死ぬ～」

【第2部】 パネルディスカッション

テーマ「市民一人ひとりに合ったサービスのために」

パネリスト 杉山 仁 氏 (株式会社アインビジネスプロモーション部兼合サービス企画部長  
(予定) 坂元 玲介 氏 (とよた多世代参加支援プロジェクト会長)

棚田 祐司 氏 (豊田市総務部デジタル化推進担当専門監)

岩田 淳 (豊田市議会企画総務委員長)

コーディネーター 村上 文洋 氏 (株式会社三菱総合研究所主席研究員)

入場無料

先着順・申込不要  
手話通訳あり

自由席240名

開催内容

## 講師プロフィール


 株式会社三菱総合研究所 主席研究員 <sup>むらかみ</sup> <sup>ふみひろ</sup> 村上 文洋氏

1960年愛知県生まれ。名古屋大学工学部建築学科卒業。(株)地域設計研究所、エィ・エス・ティ(株)を経て、1988年株式会社三菱総合研究所入社。現在デジタル・イノベーション本部主席研究員。専門は、電子行政、オープンデータ、ユニバーサルデザイン。内閣府規制改革推進会議専門委員、総務省地域情報化アドバイザー、デジタル庁オープンデータ伝道師、静岡県デジタル戦略顧問、島根県益田市DXアドバイザー、津田塾大学総合政策学部非常勤講師などを務める。

## 講師から一言

これから私たちはいろんな意味で大変な時代を生きていかないといけません。子どもや孫の代に、今の日本をきちんと引き継ぐためには、私たちの世代ががんばらないといけません。ひとりひとりが自分事として考え、できることに取り組む。そんなきっかけになればいいと思います。

## 市民シンポジウムとは？

市民の皆様にわかりやすい開かれた議会の実現に向け、平成23年度から市民シンポジウムを開催しています。豊田市の重点テーマに関連した基調講演及び参加者との意見交換を行う市民参加型のシンポジウムです。

今回の市民シンポジウムは、「データ活用で変わる社会～豊田市のDXとわたしたちの暮らし～」をテーマに開催します。社会的にデジタル化が進む中で、行政のDXを推進することは、豊田市が抱えている様々な課題解決に役立ちます。市役所のDXが進むことで私たちの暮らしが今後どのように変化していくのか、考える機会にしていただければ幸いです。

御来場の  
皆様へ
 新型コロナウイルスの感染  
拡大防止に関するお願い

●御来場の際に検温と手指消毒の御協力をお願いします。その際、発熱症状がある場合は、入場を御遠慮いただきます。●会場内ではマスクの着用をお願いいたします。●今後の感染拡大の状況によっては開催中止になることがあります。中止の場合は、豊田市議会ホームページ及び豊田市ホームページにて公表いたします。

## 会場アクセス 〒471-0035 豊田市小坂町12-100 ☎(0565)33-7111



●駐車場が限られています。お車の場合は乗り合わせてお越しく下さい。または、公共交通機関を御利用ください。

お問い合わせ：豊田市議会事務局 豊田市西町3-60 豊田市役所 南庁舎6階  
電話 0565-34-6665 FAX 0565-34-6566  
E-mail gikaigiji@city.toyota.aichi.jp

豊田市議会ホームページ  
<http://toyota-shigikai.jp/>

